

# 第2次日本F I D代表合宿 報告

## 1. 概要

---

期間 2014. 5/3~6

場所 栃木県さくら市

スタッフ 2014 F I D ブラジル大会 日本代表スタッフ

## 2. コンセプト

---

### 指導者のテーマ

- ・ チーム戦術、課題の共有
- ・ 大会までの計画と課題の整理

### 選手のテーマ

- ・ 共有、修正、アクション
- ・ チームとしての守備力のアップ（状況判断、連携、連動）
- ・ セットプレーの守備（コーナーキック、スローイン等）

## 3. 成果

---

- ・ 守備8 v s 8+G Kの守備、C Kの守備のチーム戦術について共有することができた。
- ・ トレーニングマッチでもゴール前で身体を張って、粘り強い守備でゴールを守ることができた。
- ・ ポジションごとに競争が生まれ、お互いが切磋琢磨できるようになってきた。
- ・ トレーニング中に話し合いをする選手が増え、お互いの考えを伝えることができるようになってきた。
- ・ チームとしての一体感を感じられるようになってきた。
- ・ 栃木県さくら市との関係づくり（日本F I D代表チームの拠点）

## 4. 課題

---

- ・ 数的不利な状況での1 s t ディフェンダーの限定の仕方

(2VS4 やゲームの中での相手DFへのFWの限定)

- ・ ボランチの守備力

(対人の強さ、リスクマネジメント)

- ・ フィジカルコンディションはあがってきているが、連続したトレーニング+試合となると疲労がたまりできなくなる選手がいる。(90分のゲームに耐えられる、継続的なハードトレーニングが必要)
- ・ SBのポジショニング、ビルドアップ

## 5. 新たな取り組み

---

ミーティングの前半30分を選手ミーティングとした。5～6人一組でトレーニングでできたことやできなかったこと、監督の指示などで分かったことやわからなかったことなどリーダーを決めて進行し、最後にまとめを発表してもらった。お互いにその日のトレーニングの成果と課題を「共有」し、発言をするという「Action」をおこし、次の日のトレーニングで「修正」することを狙って行った。トレーニング中やミーティングでもさらに自分たちで話し合い次に進めるように継続していきたい。